

## 研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院での心拍動下冠動脈バイパス術における ICU 滞在期間に関する後方視的検討～レミマゾラムとセボフルランを比較して～
<b>1．研究の対象および研究対象期間</b> 2020年8月1日から2024年3月31日に昭和大学横浜市北部病院心臓血管外科で冠動脈バイパス術を受けた患者さん
<b>2．研究目的・方法</b> 心臓の手術の際には、全身麻酔が必要です。全身麻酔薬には様々な種類があります。当院では主に2種類の麻酔薬を麻酔科医の判断で使用しています。両薬剤とも心臓の麻酔をする上でメリットとデメリットがあります。そしてどちらの薬剤を使用したほうが手術の後の回復が早いのか、検討した報告は少ないです。本研究では、過去に当院で心臓の手術を受けた患者さんを対象に、両剤の間で術後の経過に違いがあったのかを調べます。
<b>3．研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2024年 10月 31日まで
<b>4．研究に用いる試料・情報の種類</b> 患者の情報（性別、年齢、問診票、診断名、入院日、転棟日、退院日）、診療録、看護記録、投薬内容、麻酔記録
<b>5．外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません
<b>6．研究組織</b> 研究責任者 昭和大学横浜市北部病院 麻酔科 高橋 健一

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院

氏名：高橋 健一

住所：横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35 - 1

電話番号：045(949)7784